

第 3 章

3. そのとき、どうする？ -大雨編- ケース4①

副読本  
22～23ページ

年 組 番 氏名

▶ ケース 4

想定場面

日時 20XX年9月XX日 (X) 午後6時00分

場所 自宅

人数 家族3人 祖父, あなた, 妹 (父, 母は職場)



あなたの家は、二級河川から直線距離で300 mほどの住宅街にあります。街のハザードマップでは、この二級河川の堤防が決壊した場合には、あなたの家の周辺は50cmの浸水が予想されています。

この日は、強い勢力をもった台風が北上しており、西日本では、すでに大雨と強風で被害を受けている地域が多数出ています。あなたの住む地域も昨夜から雨がずっと降り続いていました。この台風は、予報によると宮城県を直撃する恐れがあり、宮城県全域に大雨と暴風の警報が発表されました。そのため、あなたの通っている学校では、午後の授業を打ち切り、生徒全員が帰宅することになりました。午後1時頃に家に着くと、祖父と妹だけでした。両親は仕事で帰りが午後8時頃になり、家にある車2台は両親2人が通勤に使っています。

- ① 雨がかなり強くなって、テレビの音もかき消されるほどです。
- ② 風もかなり強くなってきました。窓に何かが風に飛ばされて当たっています。
- ③ 午後6時頃、あなたの住む地域に洪水の恐れがあるため、避難勧告が出されました。

**1** 想定場面の①～②では、あなたは命を守るためにどのような行動をとりますか。また、そうするのはどうしてですか。

①	行動
	理由
②	行動
	理由

**2** 想定場面の③では、あなたはその後の危険を回避するために、どのような行動をとりますか。また、そうするのはどうしてですか。

③	行動
	理由

**3** 以下のような状況について考えてみましょう。

外の様子
避難場所に避難できないとき
30分後のあなた